

特定非営利活動法人いいざかサポートーズクラブ
理事会議事録

1. 開催日時：平成 24 年 4 月 9 日（月）
2. 開催場所：温カフェ（福島県福島市飯坂町字湯沢 26）
3. 出席者：理事 11 名のうち 7 名及び監事 1 名
藤原純理事 小野寺一理事 大山弘明理事 川又康彦理事 木戸康司理事
眞田則行理事 佐藤耕平理事 浅野清史監事

4. 審議事項

- ①平成 23 年度事業の報告について
- ②平成 24 年度事業
- ③温カフェの運営について
- ④総会の開催日程について

5. 議事の経過の概要及び

- ①平成 23 年度事業の報告について

福島県緊急雇用創出基金事業

- ・平成 23 年度県北アクティブツーリズム推進事業、及び
- ・平成 23 年度がんばろう福島の企業！産業復旧・復興事業（温カフェ）、

財団法人スポーツ振興基金助成事業

- ・「坂に逆上がり！飯坂温泉ノルディック・ウォーキング健康講座」

以上、3 つの補助事業については、すでに報告書が作成され 10 日に報告書を提出する。

資料は事務局にて保管されているので、理事及び監事はこれを確認すること。

- ②平成 24 年度事業について

- ・日本財団「ふくしまっ子元気発信プロジェクト」
- ・平成 24 年度福島県地域づくり総合支援事業（地域協働モデル支援事業）
- ・JT NPO 助成「大好きふくしま絆プロジェクト」

のうち、JT NPO 助成のみが審査を通り、本年度実施する。

審査を通らなかった地域協働モデル支援事業は、連絡協議会の構成メンバー（福島市、JA 新ふくしま、安斎果樹園、NPO 法人茂庭つ湖の郷）と今後も継続して関係を保ちたい。

地域協働モデル支援事業は、県の HP にて 1 次審査通過団体が公開されているが、被災者への直接支援や県外避難者や避難希望者への支援が多い。

JT NPO 助成事業は助成額は少ないが、全国で 45 団体、うち県内では 2 団体（サポートーズクラブといわきの団体）が採択された。

JT NPO 助成「大好きふくしま絆プロジェクト」では、放射線量の比較的低いエリアである飯坂町茂庭地区を活用し、体験・学習・交流をテーマにした自然体験活動や各プログラムを実施する。

直近の日程は、

4 月 17 日（火） カヤック保管用の足場の組み立て

4 月 25 日（水） カヤック・オーナー制度にて購入したカヤックが入荷。（温カフェ）

5 月 12 日（土） 開校式

以降 12 月までに、50 名の参加者（小学生高学年）が 5 つの体験プログラムを行う。

理事及び監事は、都合のつく限り、協力・手伝いをお願いしたい。

当事業において、JT 以外の名義後援はいただかない。

事参加者の募集については、リビング福島、福島民報、福島民友への取材協力によって行う。また、学習センターなど公共機関へのチラシ設置、インターネットでの広報を行う。

市内各小学校へは、チラシ配布の協力を打診する（川又、眞田）。

ボランティア・スタッフの募集（佐藤）→福島大学ボランティアセンター

5 月 12 日（土）開校式に使用する音響設備を借りる（川又理事）

カヤックへ添付する番号シール手配。①～⑩（佐藤）

③温カフェの運営について

温カフェのスタッフとして雇用してきた、木村弘美さん、鈴木晴子さん、岸波太郎さんは、3 月末をもって雇用期間満了につき退職された。

現在、木村弘美さん、岸波太郎さんに加えて茨木沙織さん（新規）の 3 名により、4 月 15 日までの暫定措置として、両名が次の就職先が決まるまで、パート・タイム勤務により対応している。

また、事務局は佐藤祐二さん、阿部文さん 2 名が残務処理の為、4 月中は勤務される。

現在、温カフェの売り上げは月平均 34 万円～35 万円である。

東京電力への損賠賠償請求 2 回を含め、3 月決算後の現金残高は、50 万円強の見込みである。

4 月以降、赤字が予想される。

そこで、理事及び監事に今後の温カフェ運営について考えていただきたい。

川又：会員向けの HP 制作＆管理

温カフェを利用した、○○教室の定期開催

藤原：食品放射能測定器の運用委託←福島県及び市民活動サポートセンターから話があった
食品の測定は急務の地域課題であり、要望も多いと思われる。是非取り組みたい。

藤原：営業時間を 11:00～16:00 に短縮する。

浅野：もともとのコンセプトである交流スペースと言う位置付けから考えると、現状、入りにくいという面がある。また、そういう観点からすると、営業時間の短縮は疑問だ。

大山：10 万円の家賃に見合う営業形態として、交流スペースと言う形には無理がある。

大山：また、10 万円の家賃を支払うのに十分な売上を確保するだけの、価値を創造することは現状出来ない。

小野寺：家賃の値下げ交渉は？ → 藤原：難しい

藤原：健康麻雀、ノルディック、などイベントをどんどんやっていく。また、「まちの駅」への登録を早急に進める。

藤原：故障している冷蔵庫の処分を木戸理事にお願いしている。

川又：電球の LED 化を。

以上の意見が出された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2012年4月9日

議長

藤原 純



議事署名人

小野寺 一



議事署名人

川又 康広

